

(仮称) 伊丹市幼児教育カリキュラム骨子 (案)

I. 伊丹市における幼児教育について

II. 0歳児から5歳児の発達過程

III. 年齢に応じたカリキュラム

- (1) 0歳児
- (2) 1歳児
- (3) 2歳児
- (4) 3歳児
- (5) 4歳児
- (6) 5歳児

IV. 特別な支援を必要とする子どもへの指導

V. 子育て支援

関係資料

- ・ 関係法令
- ・ 食育計画
- ・ 保健計画
- ・ 幼稚園教育要領
- ・ 保育所保育指針
- ・ 認定こども園保育教育要領

【1歳児】

| | | |
|-------------|---|--|
| 子どもの姿 | <ul style="list-style-type: none"> ・歩行が安定し、でこぼこ道を歩いたり、低い段を上り下りしたり、またぐ、くぐる、しゃがむ等の全身運動を活発にする。 ・つまむ、握る等の手指を使った遊びを喜び、身の回りの様々な環境に興味をもつ。 ・身近な大人との関係の中で、愛情を示すようになり、安心して自分の思いを身振りなどで伝えようとする。 ・感覚運動、探索運動が盛んになり、押ししたり引いたり、出したり入れたり等繰り返している。 ・一語文を反復したり、問いかけが多くなったり、大人との簡単な対話を求めたりするようになる。 ・保護者とのやり取りの中で、繰り返しの言葉や意味のある音を出して遊ぶ。 | |
| 情緒の安定・生命の保持 | <ul style="list-style-type: none"> ○歩行の確立により、行動範囲が広がるために安全な環境を整える。 ○子どもの興味や気持ちに寄り添いながら、子どもが自分の気持ちを安心して表すことができるようにする。 ○一人一人の子どもの発育や発達状態を的確に把握する。 | |
| ねらい | <ul style="list-style-type: none"> ●新しい環境に慣れ、安心して過ごす。 ●生活や遊びの中で、身近な人と関わり、愛情や心地よさを知る。 ●身近な環境や自然親しみ、様々な探索活動を楽しむ。 ●保育者や周りの子どもとの関わりの中で、簡単な言葉のやりとりを楽しむ。 ●生活や遊びの中で、身体の諸感覚の経験を豊かにし、様々な感覚を味わう。 | |
| 内容 | 健康 人間関係 環境 言葉 表現 | <ul style="list-style-type: none"> ・楽しい雰囲気の中で、手づかみで食べたり、スプーンを使ったりして、自分で食べようとする。 ・安心して、自分の気持ちを表し、機嫌よく過ごす。 ・走る、跳ぶ、登る、押す、引っ張るなど全身を使う遊びをするようになる。 ・身の回りの様々な人がいることに気付き、徐々に他の子どもとも関わりをもって遊ぶ。 ・探索活動の中で、見る、聞く、触れる、嗅ぐ、味わう等の感覚に気付く。 ・指さし、身振り、片言、二語文等で思いを伝えようとする。 ・親しみをもって日常のあいさつに応じる。 ・歌を歌ったり、保育者とリズムに合わせてたりして、体を動かして遊ぶ。 ・水、砂、土、紙、粘土など様々な素材に触れて楽しむ。 |
| | 環境構成 | <ul style="list-style-type: none"> ・自分で食べようとする気持ちを大切にしながら、一人一人の量や食べ方に合わせて介助できるようにする。 ・排泄のタイミングを見て誘いながら、無理強いせずオマルや便器に慣れていけるようにする。 ・自由に歩ける場を広くとり、自分の意志で安全に歩けるようにする。 ・くぐったり、登ったり、すべったり、転がしたり等全身を使う玩具や、はさんだり、入れたり、動かしたりする玩具や素材を用意する。 ・見立て遊びができる生活用品や玩具を用意して、保育者と一緒に遊びながら楽しめるようにする。 ・安全な環境の中で、散歩に出かけ、自然物を見たり、触れたりする機会を多く持つ。 ・安全に配慮しながら遊びの中に可塑性のある素材や物を用意し、感触を楽しめるようにする。 ・生活や遊びの中で、子どもの好きな手遊びや歌を繰り返し歌い、リズムや言葉、身振りを楽しめるようにする。 |
| 連携・地域との | <ul style="list-style-type: none"> ・連絡ノートや送迎の時間を利用して、園での様子を伝え安心感をもってもらう。 ・家庭や園（所）の様子を伝えあいながら、食事、睡眠、排泄、遊び等の生活リズムを整えることが心身共に安定した生活につながることを理解し合う。 ・散歩や行事を通して、地域の方とふれ合いをもつようにする。 ・「自分でやりたい」ことが、成長の過程であることを伝え、子どもの気持ちを受け止めて、待つ姿勢も大切であることを伝える。 | |

保育者の援助

特に「愛情」を土台とした援助として、各年齢の発達に応じて、どのようなことに留意するか

「伊丹市幼児教育ビジョン」における基本理念「愛情」「自然」「ことば」を大切にされた保育を実践するため、各年齢における具体的な援助や環境構成を記す。

自然とのふれあい

- どのようなことに気づかせるか
 - 動植物等の自然にどのようにかかわらせるか
 - 各年齢の発達に適した、虫、花、草とは？
 - 園外の自然とのかかわり
- など・・・

言葉と表現とのふれあい

- どのような語り掛けを心がけるか
 - 自分の思いをどのように表現させるか
 - 相手の話す言葉にどのように興味を持たせるか
 - 絵本や物語にどのように親しませるか
 - 各年齢の発達に適した絵本、紙芝居、素話とは？
- など・・・